

# 学長予定者に山田信博附属病院長



山田 信博  
質問に答える山田附属病院長  
(撮影・隅田聖彦＝国際総合学類)

今回の学長選挙には、山田病院長のほか井上勲教授(構造生物・学長特別補佐)、高木英明教授(社シス・システム情報工学研究科経営・政策科学専攻長)、田中二郎教授(CS・システム情報工学研究科長)が候補となっていた。学長選考会議は如水会館(東京・千代田区)で、31日午後1時から行われた。会議には

22名が出席し(2名欠席)、全会一致で山田病院長を選出した。選考会議が公表した決定理由は「同氏は、人格が高く、学識に優れ、教育研究活動を適切かつ効果的に運営することができる能力を有していること、情熱と実行力を有し、ビジョンを明示しながら中期計画を策定・推進し、筑波大学の

卓越性を高めることのできるリーダーとして、まわしりと考えられること、意向調査の結果によれば、広く全学的な支持を得ていることとしている。選考会議に先立ち、29日には意向調査投票が実施され、即日開票された。今回は大学教員だけでなく、職員にも投票権が拡大され、常勤の大学教員

## 「原点への回帰」 訴える 「筑波ブランド」 創りたい

1751人、事務・技術職員1155人、附属学校教員521人、附属病院医療系職員等693人の計4120人が投票資格者となった。有効投票総数は教員が1497票、事務・技術職員が1070票、附属学校教員が477票、附属病院医療系職員等が386票の計3430票。投票率は83.3%だった。このうち山田病院長は、教員から700票、事務・技術職員から436票、附属学校教員から170票、附属病院医療系職員等から302票と、全ての部門で最も多くの得票を集めた。

山田病院長は、選考会議の結果を受けて31日午後8時から、本部棟8階で記者会見を行った。山田病院長はまず、「大学は人材の育



### 坪井がロッチェに4位指名 本学7人目のプロ選手誕生

(8面に関連記事)

成、真理の探究、知の創造の場だ」と述べ、学生を中心とした教育の推進や世界水準の研究体制の整備、各分野の連携強化などに力をいれていく方針を示した。特に学生の教育に関して「少子化が進む現在において、学生は宝である」と話し、学生との対話の重視など、学生の立場を尊重する姿勢を示した。

また、自然環境が豊かで、権威主義のない、のびのびとした筑波の校風を生かすとともに、留学生の受け入れや発信などの国際化にもさらに力を入れていくことも述べた。国立大学法人化以降の動きについては、「自律的に組織が動くようになってきていると思う」と基本的には評価する一方、「今の筑波大学に欠けてい

るのはブランド。これらが大事だと思う。伝統のある大学だが、もっと外に発信して『筑波ブランド』を創りたい」と今後の展望を語った。そして、財政についても言及し、国への働きかけを行っていくことや、教育、大学への投資をさらに推進していくこと、寄付金の蓄積をしていくことなどを課題としてあげた。



④赤で囲まれている部分が今年発見された火葬場。青で囲まれている部分には昨年発掘された埋葬骨が見られる。  
⑤赤で囲まれている部分から出土した、火葬された頭がい骨。眼孔やあごのラインから、右を向いていることがはっきりと分かる。

## シリア 筑波大学調査団 世界最古の火葬場発見 焼けた人骨 20体見つかる

シリア北西部にある新石器時代の集落遺跡「テル・エル・ケルク遺跡」で8月、本学調査団が約8600年前の火葬場を発見した。焼けた人骨20体が見つかった。今発見された火葬場は、この集落をさらに掘り下げた結果見つかったものである。今後火葬場はさらに掘り進められ、出土した人骨は調査団所有の倉庫で保管される。今回の発見に関する詳しい内容は来年3月の学会で発表される予定だ。

人完全に白骨化させるのに、1トンの木材が必要になる。火葬した人としてない人がいるのは、何らかの地位がある人を火葬にしたのではないかと推測する。本学のテル・エル・ケルク遺跡における発掘調査は1997年から本格的に始まり、シリア古物博物館総局と合同で実施されている。昨年の調査では集落跡から離れた所で次々に大人の人骨が出土。世界最古級の約8500年前の墓地の発見となった。今回発掘された火葬場は、この墓地をさらに掘り下げた結果見つかったものである。今後火葬場はさらに掘り進められ、出土した人骨は調査団所有の倉庫で保管される。今回の発見に関する詳しい内容は来年3月の学会で発表される予定だ。

「心の病」に悩む学生は、今も後を絶たない。本学保健管理センターの精神科を訪れる学生は、毎年約400人。診療件数は10年間で1.5倍近く増えた▼私もニック障害を発症し、9月から精神科に通い始めた。突然強い恐怖を感じ、過呼吸や動悸、めまいなどに襲われる病状だ。発作の恐れから行動を制限し、うつ状態になる患者も少なくない。私も発作が怖くて授業に行けず、不安で涙が止まらないこともあった▼うつ病が「サボリ病」と呼ばれていたころに比べると、露骨な差別は少なくなってきた。しかし「精神科に通っている」と言うとうと、言葉を詰まらせる友人がいた▼ニック障害は100人に2、3人は発症すると言われる。しかし、私はこの病気を知らなかった。「心の病」への無知を痛感させられた。うつ病は約15人に1人かかる病気だ。自分が苦しまないため、病気に悩む友人の力になるため、「心の病」は身近なものだと知って欲しい。

# 筑波大学新聞

第273号  
編集責任 筑波大学新聞 編集委員会  
委員長 荻野祥三  
TEL: 029(853)2040・6699  
E-mail: shinbun@sakura.cc.tsukuba.ac.jp  
月刊  
発行所 筑波大学  
茨城県つくば市 天王台1-1-1

### 紙面から

サイバーデザイン HAL福祉用販売開始  
陽子線医療が先端医療に  
本学教授が著書を中国で出版  
技巧派左腕・坪井がロッチェへ  
2008世界柔道団体選手権大会  
第34回雙峰祭 「筑波炎上」

11 9 8 5 2 2

### 特集 6,7

教育を支える 「先生」と呼ばれるためには

### ミニ特集 3

経済危機 どうする?筑波大生の生活

### 筑波お孔

できて間もない頃の研究学園都市には、「くば病」と呼ばれる病気があったと聞く。当時は息抜きをする場所もなく閉鎖的で、うつ状態になる研究者や学生が多かったことから名付けられたようだ。今はストレス解消に遊べる場所が増え、TXの開通で閉鎖的な環境も改善された。くば病はなくなったのか?と思われ▼しかし「心の病」に悩む学生は、今も後を絶たない。本学保健管理センターの精神科を訪れる学生は、毎年約400人。診療件数は10年間で1.5倍近く増えた▼私もニック障害を発症し、9月から精神科に通い始めた。突然強い恐怖を感じ、過呼吸や動悸、めまいなどに襲われる病状だ。発作の恐れから行動を制限し、うつ状態になる患者も少なくない。私も発作が怖くて授業に行けず、不安で涙が止まらないこともあった▼うつ病が「サボリ病」と呼ばれていたころに比べると、露骨な差別は少なくなってきた。しかし「精神科に通っている」と言うとうと、言葉を詰まらせる友人がいた▼ニック障害は100人に2、3人は発症すると言われる。しかし、私はこの病気を知らなかった。「心の病」への無知を痛感させられた。うつ病は約15人に1人かかる病気だ。自分が苦しまないため、病気に悩む友人の力になるため、「心の病」は身近なものだと知って欲しい。

# HAL福祉用販売開始

## サイバーダイナミクス 世界初の試みに海外展開も

本学の山海塾之教授(知機)が代表取締役社長を務めるサイバーダイナミクス株式会社は10月10日から、大和ハウス工業株式会社(本社：大阪・北区)と共同でロボットスーツHALの福祉用機体のリース販売を首都圏・関西周辺の介護・福祉施設を対象に開始した。サイバーダイナミクス社は、これを年間500台ほど出荷する



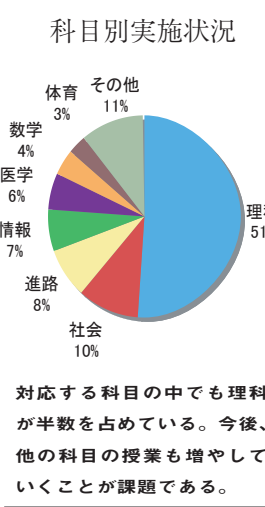
販売を開始した福祉用「HAL」(両脚タイプ)

方針で、北欧諸国への進出も視野に入れる。これに先立ち7日には、HALの研究開発および生産拠点となる新社屋(つくば市・学園南)の竣工式が行われ、山海教授や大和ハウスの村上健治社長のほか、来賓として岩崎洋一学長が出席した。

今回事業を開始した「HAL福祉用」は下半身タイプで、老化により低下した足腰の筋肉や神経の機能を自力で回復することを支援することが目的。装着すると表皮に流れる微弱な電流をとりえ、歩行などをモーターの動力で補助する。サイズはS・M・Lに分かれており、保守メンテナンス料を含めたりす料は両足タイプが月22万円、単脚タイプが月15万円。リース期間は5年だ。1回の充電で連続約60分間稼働する。今後は福祉用ロボットスーツの全身タイプを開

## 「高大連携の部屋」開設 活動をデータベースに 全国初の試み

本学ホームページに10月20日から「高大連携の部屋」が開設された。ここでは、本学教員が高校に対し行った活動をデータベースで紹介している。高大連携の活動をデータベース化し、公開するのは全国で初めて。高大連携とは、高校と大学が互いに連携すること



教授・社(シス)が中心となり、本学教員や事務職員、また現場の県立高校教諭の協力を得て進められた。本学教員が各都道府県に派遣され行われる「出前講義」や高校生が本学に直接訪れ見学する「研究室見学」など、過去4年間の実績を教員側からの情報を基に掲載している。閲覧者は都道府県、実施形態、学類などの項目別に分けられたデータを二目で確認できるシステムになっている。高校生からも気軽にアクセスしてもらえよう、本学生の意見も取り入れた。高校側への広報だけ

## 陽子線医学利用研究センター 陽子線医療が先進医療に 少ない副作用でがん治す

本学附属病院が「先進医療」として、厚生労働省に届け出た「陽子線医学利用研究センター」における陽子線治療が7月、受理された。これを受け8月から開始せず、少ない副作用でが

んを治す陽子線治療を、患者が治療費を負担する先進医療として診療を開始し、すでに20例ほど実施した。陽子線治療施設は国内で6件。現在4施設が新たに計画または整備されている。同院は5例目だ。

治療にかかる費用は照射回数に関わらず248万4000円。照射時間は1回1分ほどだが、照射を患部に合わせるのに12-15分かかる。同院が得意とする肝臓がんの陽子線治療の場合、5年以内に同じ場所ががんが再発しない確率は約87%に達する。陽子線治療は、体内に入ると一定の深さで完全に停止し、エネルギーが減少する陽子の性質を利用した治療法。手術によるがん切除

## 水資源テーマに発表 日中の学生が集う

第1回日中大学院生フォーラムが、10月23、24日、総合研究棟Aで行われた。本フォーラムは生命環境科学研究所が主催しており、日本からは本学、中国

からは北京大など6大学1機関が参加した。本フォーラムのテーマは「生命と環境のための水資源」。23日には、「未来に向けた水資源の管理」、「次

世代への食の安全の保存」、「水と生命」など、さまざまな研究発表が行われた。24日には、前日の発表を総括した発表がなされた。本フォーラムのような日中合同の研究発表は本学で初めての試みである。また、大きな特徴は企画・運営を学生が行ったことである。責任者の馬場将人さん(生環2年)は、「このフォーラムが日中学生間の交流の場になれば嬉しい」と語った。本フォーラムは、ディスカッションを主な目的としているため、コミュニケーション能力の向上も期待できる。科学研究のみならず、日中の文化的・学術的つながりの構築も目標としている。本フォーラムは今後毎年



日中の研究者が集まり記念撮影(総合研究棟A前)

行われる予定だ。今回は中国で開催されることになった。馬場さんは、「参加してほしい」と語った。

## 「幸せなキャリアのつけ方」講演 自分の力を将来に活かす 本学OGが講師に

自分が持つ力を将来の仕事にどう生かすかを学生にアドバイスする講演「幸せなキャリアのつけ方」が10月22日に開催された。講師には、芸術専門学群OGであり、キャリアコンサルタント、エグゼクティブコーチなどとして活躍している植田寿乃氏(※年度卒業)を迎えた。学生団体iris(アイリス)の第7弾企画として行われた今回の講演には約40人が来場した。植田氏は、自分のモチベーションの源泉を探るためのワークシートを用いたから、学生と積極的にコ

ミュニケーションを行った。ワークシートによって能力が傾向別に分類され、同じ傾向を持つ学生同士で話をする場面もあった。参加者は、同じ能力の傾向を持つだけでも考え方がそれぞれ異なることを発見するなど、互いの価値観についての会話を花を咲かせた。来場した高橋みどりさん(社工5年)は、「ポスターを見て来た。自分の性格や他の人との考え方の差がわかり、とてもためになった。今日学んだことを生かしていきたい。また機会があったら参加したい」と語った。

講演を終えた植田氏は本学に対して「受け身、まじめだ」という印象を受けた。就職はゴールではなくスタート。自分で選んだ職場で自分の持つ力をどう生かすかを考えてほしい」とメッセージを送った。学生団体irisは、今後本学学生に向けてイベントを企画する予定だ。

植田 政雄(せお・まさ) お礼本学名誉教授) 10月13日に死去。73歳。 1968年東京教育大学大学院教育学部卒業。66年同大教育学部附属盲学校教諭。72年文部省初等中等教育局特殊教育課教科調査官。78年本学心身障害者学系助教。82年同教授。98年本学名誉教授。



新模範法廷(1B108)

## 模範法廷お披露目 参加者による 懇談も開催

代子社会学類長(法学専攻)の司会のもと、他の学類長も多数出席した。来賓の土本武史本学名誉教授は「本学は優秀だが、覇気に欠ける。この模範法廷が積極性を培ってくれば」と新しい模範法廷への期待感を述べた。

土本氏は、以前の模範法廷創設を主導しており、本学では、以前の模範法廷を主導した本学学類長は、「ようやく新模範法廷がスタートを切った。活用するためのアイデアを構想するのがこれからの課題」と語った。本学学類長は、学生はもちろん、一般市民へ向け公開講座なども開きたいと考えているようだ。

学では裁判実務を担当している。他にも谷萩陽一、茨城県弁護士会会長や山口卓男本学顧問弁護士が出席した。見学会では、参加者による懇談が開かれた。学生による質問に来賓が答え、活発な意見交換がなされた。お披露目にあたって、模範法廷のリニューアルを主導した本学学類長は、「ようやく新模範法廷がスタートを切った。活用するためのアイデアを構想するのがこれからの課題」と語った。本学学類長は、学生はもちろん、一般市民へ向け公開講座なども開きたいと考えているようだ。

## CO2削減 ポスターで 節電呼び掛け

本学のCO2排出量が7月に入り、前年度同月の排出量を548トン上回ったことが、環境安全管理課の調べで分かった。比率にして9%の増加となる。今夏は昨年より暑く、クーラーの電気使用量が増加したことが原因と見られる。

これを受け本学は、節電などを各学生支援室などに通達。「緊急告知」CO2削減のため電気使用量を5%削減」という見出しのポスターとビラを作成し、全学に対して「10年以上経過した冷蔵庫の廃棄」、「コンピュータなどの省エネモード設定」、「研究室・執務室を5分以上離れる際の消灯」を呼びかけた。

本学は今年3月、温室効果ガス排出抑制などに関する計画を策定し、CO2排出量を毎年2%ずつ削減することなどを目標とした。本学は電気によるCO2排出が72%と最も多く、削減対策として節電を重視してきた。今回の排出量超過で、今年度の目標値6万9600トンを超えるとの懸念が膨らんだ。

# 経済危機 どうする!? 筑波大生の生活

アメリカ発の金融危機は、今や私達の生活にも大きな影響を与えている。日用品の値上げが相次いだり、株価が乱高下したりと、経済状況の先行きははっきりしない。現在は、一体どういう状況だといえるのか。つづいては、その現状を追った。(本紙・雪丸千彩子Ⅱ人文学類、富岡千佳子Ⅱ比較文化学類、牛尾仁実、高橋俊樹Ⅱ社会学類)

## 学内 食堂

相次ぐ物価高騰の波は、学生の憩いの場となっている食堂にも押し寄せている。一部の食堂では、材料費の高騰などにより、とうとう値上げに踏み切った。一方で、値段を維持している食堂もある。現状をどうとらえているのか、それぞれ立場から語ってもらった。

## 値上げの辛さと 上げない厳しさ

健康に良くない。今は大丈夫でも、年をとってからしわ寄せが来る」と警鐘を鳴らす。メニューサンプルを20円値上げた。企業努力が追い付かないほど、食料費の高騰が続いたためだ。また、中国産食材をできるだけ使用せず、国産を定だから助かっているが、業者から燃料用の重油値上がりに伴う入浴料値上げの申し入れがあり、8月下旬に学生への通達を経て、9月16日から1900円の新材料金となった。

## 宿舎 風呂

平砂、追越、一の矢宿舎の共同浴場の入浴料がこの9月から値上げした。宿舎



入浴料値上げの掲示を見る学生

使うよう心がけていることも一因である。食堂店長の廣原さんは「食べるものだから、量を減らすわけにはいかない」という。値上げ後は安いメニューを選ぶ人が増えており、毎日同じものを注文する人も少なくないという。廣原さんは「毎日同じものを食べる」と、「毎日同じものを食べる」と話す。本学の食堂は「便利だから値上げして



食堂でにぎわう第2エリア食堂

## ガソリン 食費

今年、原油高騰や暫定税率復活に伴うガソリン代の値上げが日本を襲った。ガソリン代は一時、リットル1800円前後にまで跳ね上がった。ただ、10月末には1500円を下回るなど、ある程度は落ち着いてきている。

バス通学に変更し考え 生活見直し考え



給油では満タンを避ける

バス通学に変更し考え 生活見直し考え

## 料金改定を機に 施設改善望む声

いた入浴回数券を買い求めた学生が、普段より大幅に増えるなどの変化があったが、その後は目立った問題は少ない。利用者数の変動も特になかったと語った。

## 専門家の眼

### の眼

最近まで、値上げに関する報道がしばしば行われ、今後の生活に不安を抱

## 就職見通しに不安 自分の能力を磨け

就職見通しに不安 自分の能力を磨け

リン代の高騰は収まってきたが、今後もバス通学は続けよう。原油価格に限らず、先行きが不透明なのは食料品もである。今回話を聞いた7人に、最近の物価高騰によって食費に影響があったか尋ねた。するとカツ丼や総菜の値上げが原因で、たこの答えが返ってきた。食料品の値上げにはガソリン代の高騰による輸送費の増大が関係している。フードマイレージという言葉があるように、食料品の輸送距離が長い程の食品の価格も上昇する。原油価格の変動には様々な要因が複雑に絡み合っているため、そのことが私たちの生活に今後どう影響するかを予測することは困難である。だが、今の不安定な状況は、ある意味では生活を見直してみるチャンスともいえる。これを機に、お金に賢く地球に優しい学生を目指してみよう。

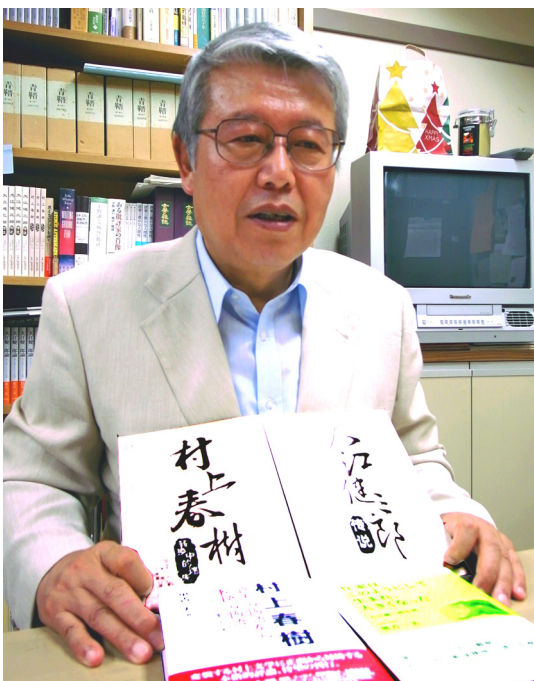


作家論を中国語に翻訳

本学教授が著書を中国で出版

日本文学熱に応える 参考資料として期待

本学黒古一夫教授(図情)の著書「村上春樹論」と「大江健三郎論」が、中国で出版された。両書とも以前日本で出版された本の中国語訳版で、翻訳が珍しいとされる作家論だ。今回の件は黒古教授が去年、



「村上春樹論」(左上)と「大江健三郎論」(右上)を持つ黒古教授

140万部を売り上げる人気で、「村上春樹熱」といわれる。それに伴い日本文学の研究も進んでいる。村上春樹や大江健三郎に造詣の深い黒古教授は、中国の複数の研究機関から依頼され、現代日本文学などについて講演し、論文を執筆した。社会科学院もそのうちの1つだ。

翻訳は、日本文学の専門知識を持つ現地の中国人2人と本学に在籍する中国人留学生1人に依頼した。作業はまず、翻訳者に原文全体の文脈を理解してもらうことから始まった。そのうえで、各所の文やことばの細かいニュアンスを確認し合った。中国にいる翻訳者とはメールでのやり取りが欠かせなかったという。

出版にあたり黒古教授は、「自分の本が、外国で参考文献として読まれる」とうれし。中国での日本文学研究の発展に貢献する。そこで四方に偽の入

り口やレリーフを付け、周囲を固定補強したという。また溝口教授はフランスチームが修復した塔がゆがんでいたため、塔を一度解体し、日本チームで修復し直した時のエピソードを披露。「全解体に対しては反対意見も多く、正直元に戻せなくなるのではないかと、怖かった。しかしオリジナルの方法を探すいい機会になった」と当時を振り返った。

講演を聞いた室伏麻衣さん(人文2年)は、「修復作業は想像以上に大がかりだった。フランスチームのやり残しを日本が完全な形にしていたことが分かり、誇りを感じた」と語った。

名城大学理工学部の溝口明則教授を講師に招いての人文学類文化講演会が10月29日、「アンコール遺跡の学術調査と修復事業」IJS A(日本国政府アンコール遺跡救済チーム)1993年-2004年というテーマで行われた。溝口教授は自身の専門である、建築学の視点から経蔵(仏教聖堂を納める建物)や塔の構造を説明。アンコールにある建造物の独特の形態は耐震性を高めるためであったと指摘した。

積み上げ式の石塔は安定性を出すために高く造られるが、そうすると横風に弱くなる。そこで四方に偽の入

原点 GEN-TEN

製薬会社を営んでいる自宅近くに、祖父母だけでなく親類がそれぞれ家を構えており、なんとなく重々しい環境の中、苦勞の多い母を見ながら、私は会社の仕事をよく手伝った。工場では英語で書かれた輸出用の製品が生産され、父はベトナムから来た人の技術指導をしたり、韓国へ出張したりすることもあった。そのせいか、早くから英語が世界をつなぐ重要な役割を担っていることを肌で感じていた。自

然と英語に興味を持ち、ラジオ英語講座を小学5年生から聞き始め、英語の音楽、小説、映画に親しんだ。大学時代はES S部でディベートをやったり、ボランティアで奈良公園などを案内する通訳ガイドをしていた。

は、自分の将来に対する不安や危機感を募らせる。小学校から大学および職場まで地元小学校に通い、すぐに結婚した。夫となった人は理解のある大学教員だった。アルバイトで翻訳や通訳の仕事を引き受けているうちに、気が付けば様々な分

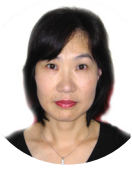
と4月に出国するため3月に退職し、両親に打ち明けたのであった。帰国後、辛いながらも、夫となった人は理解のある大学教員だった。アルバイトで翻訳や通訳の仕事を引き受けているうちに、気が付けば様々な分

野を手がけるようになった。深く読んでその内容を別言語で伝える翻訳の面白さを味わうと同時に、瞬時に聞いて理解しなければならぬ通訳には、英語力だけでなく、どこまでその分野を

出し応募した。合格通知を片手に、相談に行った母校の先生から、TES L(英語教授法)という学問は将来必要とされる分野であると知らされた。留学先も薦められるままに決定し、そ

は、大学卒業時に教授から大学に残るように薦められたものの、家業を継ぐために研究を断念したことを語ってくれた。そのことが、私に研究職を目指すきっかけになった。その後、子

自由と可能性を求めて 「家」からの脱出図る



平井 明代

しかし、姉が大学卒業の翌月に結婚すると、私の自由はさらに狭まった。あらゆる種類の花嫁修業をさせられ、お見合い話が連日のように持ち上がった。公立高校の英語教員になった1年目に

野を手がけるようになった。深く読んでその内容を別言語で伝える翻訳の面白さを味わうと同時に、瞬時に聞いて理解しなければならぬ通訳には、英語力だけでなく、どこまでその分野を

は、大学卒業時に教授から大学に残るように薦められたものの、家業を継ぐために研究を断念したことを語ってくれた。そのことが、私に研究職を目指すきっかけになった。その後、子

育てて大学の非常勤講師をしながら、本格的に、母語の言語処理モデルを第二言語の教授法に応用するため、聴解と読解プロセスの関係を解明する研究を始めた。そして、博士課程を終えた1999年に、この筑波大で研究を深める機会を得たのである。

ひい・あきよ 1961年生まれ。人文社会科学部研究科現代語・現代文化専攻准教授。テンプル大学日本校英語教育学博士課程修了。筑波大学講師・助教授を経て現在に至る。専門は、言語評価論および英語教育学。

アンコール遺跡の修復語る

版が遅れるトラブルが生じたものの、現在、中国国内で店頭販売されている。日本文学全体の発展に

動物種の多様性は、一体何の役に立つのだろうか。多様であればよいのなら、外来種をどんどん入れて、種数を増やせばいいのではないだろうか。何故ある地域の生物種がある種の生物だけ、保護保全の対象にしなければいけないのだろうか。ある種が生きていく上で、相互作用する他の生物種を全て列挙出来るのだろうか。そもそも、保護保全だけでは、種の数は到底増えるはずはない。それなのに、何故種の多様性が重要な主張できるのだろうか？

遺伝子操作された作物(GM)は、どうして人為交配の結果産まれた作物よりも危険なのだろうか。GMで温度耐性を変化させることによって、高山希少植物を平地で増やすことができれば、尾瀬や八ヶ岳の自然植生を東京のど真中、例えばビルの上に出現させることができる。今日のランチは、尾瀬で食べまじょう」ということになった。移行するには、今一つ経済学を取り込む必要がある。(東洋経済新報社・1785)

「抽象的な何かではなく、しっかりと物を描きたい」と金澤さん。展示会に置かれたノートには絵に対する感想が数多く書かれ、金澤さんのノートには「展覧会を見に来た人の心にもっと届いたよ」という言葉が書かれた。

またT十では11月10-17日かけて「もじ展」が開催される。



徳永 幸彦

生態学の理論化にヒント

エコロジストのための経済学

小島 寛之著

生物種の多様性は、一体何の役に立つのだろうか。多様であればよいのなら、外来種をどんどん入れて、種数を増やせばいいのではないだろうか。何故ある地域の生物種がある種の生物だけ、保護保全の対象にしなければいけないのだろうか。ある種が生きていく上で、相互作用する他の生物種を全て列挙出来るのだろうか。そもそも、保護保全だけでは、種の数は到底増えるはずはない。それなのに、何故種の多様性が重要な主張できるのだろうか？

「展覧会を見に来た人の心にもっと届いたよ」という言葉が書かれた。またT十では11月10-17日かけて「もじ展」が開催される。

子供モチーフの絵画展示

学生が企画・運営行う

本学アートギャラリーT十(ティラス・旧芸専ギャラリー)で、10月20-24日にかけて金澤信展が開催された。金澤信さん(芸術前期2年)の「大

の絵画24枚が展示された。展覧された作品はすべて子供がモチーフであり、生き生きとしたタッチで描かれた子供たちは、子供が大好きで始めた保育園でのアルバイト経験のたまものだ。9枚の絵をあわせて1つの作品となる大作「かくれり」が見える。9枚の

「展覧会では透明水彩絵の具やパステルなどを駆使して描かれた、優しい色使い

「抽象的な何かではなく、しっかりと物を描きたい」と金澤さん。展示会に置かれたノートには絵に対する感想が数多く書かれ、金澤さんのノートには「展覧会を見に来た人の心にもっと届いたよ」という言葉が書かれた。

またT十では11月10-17日かけて「もじ展」が開催される。



作品を紹介する金澤さん

# 「先生」と呼ばれるためには

## 免許取得

「教育再生」が叫ばれる今日だが、東京教育大学を前身とする本学は、毎年多くの教員を輩出している。教師になるにはどうすれば良いのか。免許取得から採用試験、心構えなど教員として採用されるだけでなく、本学の意味で「教師」になるまでを追った。(本紙・光安素子Ⅱ人文学類、磯野潤、馬野裕子Ⅱ社会学類、柏青、島本剛司Ⅱ社会学類)

### 中学校・高等学校教諭

本学の学生が最も多く取得するのが、中学、高等学校の教員免許だ。教員免許を取得するためには、どのようなプロセスを踏むのか。

## 綿密な履修計画を

免許を取得するには、「教職に関する科目」、「教科又は教職に関する科目」、「その他の科目」は、「教職」に関する科目、「教科又は教職に関する科目」は20単位、「その他の科目」は8単位、その他の科目については10単位取得しなければならない。

### 特別支援学校教諭

特別支援学校教諭免許状の取得を希望する人は、小学校、中学校、高等学校または26単位、「教科又は教職に関する科目」は20単位、「その他の科目」は8単位、その他の科目については10単位取得しなければならない。

## 採用試験

教員採用試験を受ける本学生の相談に乗るのが、チューデントプラザ2階にある学務部就職課だ。毎年多くの学生がここに相談に来る。就職課では各都道府県の教員採用試験過去問題や、試験問題集の無料貸し出しをはじめ、ガイダンス等の実施、面接指導、受験相談を行っている。特に、面接・論述対策では、茗溪会に所属している各都道府県の先生方に指導を依頼し、各県独自の試験に対応出来るようになっている。

## 揺るぎない熱意が大切

そのよつな中、今年度教員採用試験に合格した5人による体験談を聞かせる就職課に上の開かれた。

試験対策に近道はない。5人とも地道に問題を解いたり、面接練習をした。一般教職教養の試験対策では、各出版社から出されて

「教職に関する科目」に「教育実習」などが含まれる。

特別支援学校とは、視覚や聴覚、肢体に障害を持つなどの生徒を受け入れる学校を示す。本学では、所定の26単位以上取ることで、視覚障害者・聴覚障害者・知的障害者・肢体不自由者・病弱者の5つの担任領域から2つ以上の教育領域の免許が取得できる。また、38単位以上5つの領域すべて取得できる。

### 小学校教諭

本学のカリキュラムでは小学校教諭の免許状の取得が難しい。しかし、文部科学省が実施する小学校教員資格認定試験に合格し、都道府県教育委員会に申請することにより小学校教諭の二種免許状を取得することが出来る。

## 心構え

教師になるためには、教員免許を取得し、採用試験に合格するだけでは不十分だ。教育者としての使命感や心構えも必要で、「教師になるためには心構えが大切。子供の心には火をつける教師に

### 心に火をつける教師に

「好きな教科を教えたい」という気持ちだけで教師の仕事が務まらないのが事実だ。書類作成など事務作業が多く、子供に接する以外の仕事に追われることもある。また、同僚の教師や職員と円滑なコミュニケーションを築くことも大切だ。

### 採用試験について説明する合格者



採用試験について説明する合格者

**単位取得 (1~3年次)**

教職論・教育心理学・特別活動・教育基礎学  
教育内容方法論・障害児指導法  
進路指導・教科指導法・総合演習  
生徒指導教育相談・道徳教育(中学校のみ)

+

教科に関する科目・体育・日本国憲法など

↓

**教育実習 (4年次)**

↓

**教員採用試験 (7月~9月)**

教職免許の取得には、1年次からの計画的な単位履修が必要となる。所属する学類の必修科目などと並行して必要な単位を取るため、時間割を立てる時に複雑に困ったり、取りこぼしを解決するため、全代会情報委員会が開発しているのが、「Twin tail」だ。

Twin tailでは、自分が取得したい教員免許の種類を登録すると、「教職に関する科目」や「教科に関する科目」などの単位区分に沿って履修すべき教科が表示されるようになっている。また、所属する学類の卒業単位についても同時に表示される。

「Twin tail」は、現在ほとんど完成しており、今年中の実用化を目指している。完成後は、本学ホームページで公開される予定だ。

システム開発に携わった角田孝昭さん(情報創成2年)は、「Twin tail」を上手に使って素敵な先生を目指して欲しい」と話した。

教師になるためには、教員免許を取得し、採用試験に合格するだけでは不十分だ。教育者としての使命感や心構えも必要で、「教師になるためには心構えが大切。子供の心には火をつける教師に

「好きな教科を教えたい」という気持ちだけで教師の仕事が務まらないのが事実だ。書類作成など事務作業が多く、子供に接する以外の仕事に追われることもある。また、同僚の教師や職員と円滑なコミュニケーションを築くことも大切だ。

「好きな教科を教えたい」という気持ちだけで教師の仕事が務まらないのが事実だ。書類作成など事務作業が多く、子供に接する以外の仕事に追われることもある。また、同僚の教師や職員と円滑なコミュニケーションを築くことも大切だ。

# 「再生」叫ばれる中 教育を支える

## 現場から

教育の現場は今どうなっているのだろうか。現役教員の野口真隆さん(教育研究科1年)に話を聞いた。野口さんは現在、県内の公立中学校に籍を置かれたり、茨城県教育委員会からの派遣者として本学の大学院に在籍している。

野口さんは、ご両親が教員だったということなどもあり教員の道を選んだ。教員を現在も続けているのは、現職のままになった父の存在が大きいとのこと。「志半ばだった父の遺志を自分なりに果たそうという思いが強い」と言う。野口さんは自分が子供の頃と現在の子供の違いについて、

## 子どもの遊びに変化が

保護者とのトラブルに関してサポートしてくれ、逆にしては、「自分は恵まれた環境にいたと思う」と言う。自身の成長につながったトラブルがあれば学校全体のこと。



ある公立高校での授業風景

## 本学と教職

東京教育大学を前身とする本学は、そのイメージもあってか教員輩出校として名高い。事実、毎年5000人以上の学生が教員免許を取得し、国立大学では上位の輩出数を誇る。また、創立から現在までに筑波大学として輩出した教員数は

## 視点

「クソ教育委員会」——大阪府知事の橋下徹氏は、そう言う教育者を痛烈に批判した。大分県では教員採用試験での不正が発覚した。教師にはなりたくなく、かつての教員から電話があった。在学中は「不良少年」だった彼から電話に驚いていたが、1時間近く話したようだ。小学校の教師をしている母は、昨年、担任していたクラスの子供から手紙を贈られた。父が教えた生徒は私の妹の担任になり、教師になることを勧めた。妹は大学で教職課程を取っている。教師は人と人をつなぐ仕事だと実感した。

## 質の高い教員育成を

教えることに長け、教育に関する知識、いわゆる教育観がある者にと、新井保幸教授(教育)は語る。井保幸教授は語る。そのような教員を育成するための利点が本学には存在



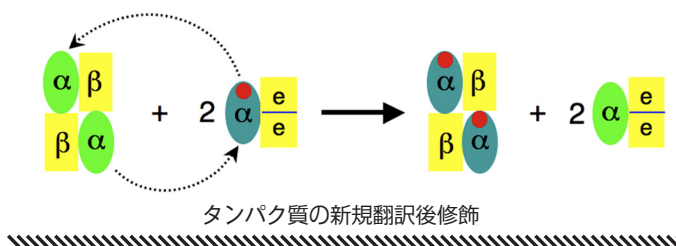
小林教授も「他の学問にも興味があったが、世界をリードする分野で自分の研究を世界に発信したい」と思いこの道を選んだ」と言う。今回の発見

## タンパク質のスイッチング機能

## 思いもよらない新発見 タンパク質生成の新概念

小林教授が専門とする応用微生物学の分野は、日本古来の発酵食品の生産技術を引き継いで、日本が世界をリードする数少ない分野の一つでもある。また、日本は資源が無い国といわれているが、四季折々の気候により季節それぞれの多様な微生物の資源に恵まれて

タンパク質の生成の概念を「翻訳後修飾」という。しかし、今回小林教授らの研究により翻訳後修飾の新たな仕組み(新規翻訳後修飾メカニズム)のスイッチング機能が発見された。これは従来の仕組みと修飾の段階が大きく異なる。この仕組みは修飾されていないタンパク質とすでに修飾を受けたタンパク質の置き換えに使われる修飾を受けたタンパク質に



## 卒業生からの手紙

「お前を大学に入れてやる金が、ウチにはない。進路を決めるべくして行った家族会議、その冒頭、父は申し訳なきように言いました。今思えばその一言が私のターニングポイントだったのかも知れません。



## 進学諦めず日本一つかむ 柔道指導員 小室宏二さん

「なりたい」ではなく「なる」。「そう思い、自分なりの行動すること、これが度果たすことが、問、母校である足立学園

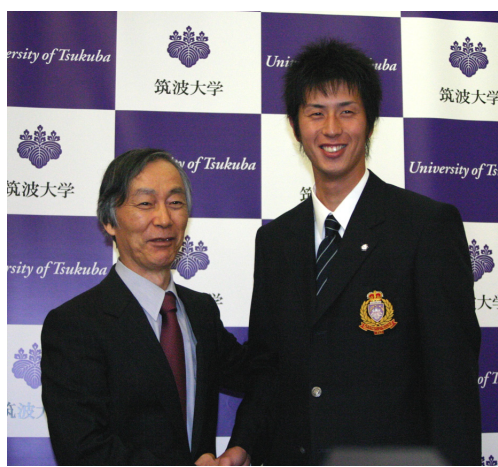
で、少しずつ何かが変わっていききました。幸い、入学間もなく複数の団体から奨学金の恩恵を授かり、経済的にも安定した学生生活を送ることが出来ました。これは周囲で支えられた先輩や同輩がいたこととはもちろん、小俣幸嗣先生(柔道部部長)、岡田弘隆先生(柔道部総監督)のご指導が無くてはあり得ませんでした。この場を借りて感謝の意を示すと共に、あの時、経済的な事情で自分を納得させ、諦めなかつたこと、心から思っています。大学院修了の後、3年(平成14年度)体育研究科(財)講道館

# 技巧派左腕・坪井がロツテへ

## 感謝を胸に活躍目指す

本学硬式野球部所属の坪井俊樹(体専4年)が10月30日のドラフト会議でロツテに4位指名された。

指名前の会見で、「意中の球団は阪神」と明言していた坪井。阪神が左投手を補強ポイントに挙げていたことから、獲得



岩崎学長(左)と握手を交わす坪井

が有力視されていたが、ロツテの指名を受け、「明るい球団で選手がのびのびとプレーしている。プロ野球選手になるという夢が叶った」と前向きに話した。

坪井は駆けつけた岩崎洋一学長と握手を交わし、「まずはしっかりと力をつけて」とエールを贈られた。

坪井は、兵庫県立社高出身。04年選抜高校野球大会でベスト4の成績を残した。翌年、本学に入学し、1年生の春季リーグから5試合に登板。06年の秋季リーグでは8勝を挙げ、リーグ優勝に貢献した。大学通算34勝は、首都リーグ歴代4位の成績。そのほか、首都リーグ最優秀投手を3度受賞するなどの活躍を見せた。

坪井の持ち味は、1.86センチの長身から投げ下ろす146キロの直球と、チェンジアップ。球が遅れて出てくるように見えるフォームが特徴で、ソフトバンクの和田毅やロツテの成瀬善久の

ように、川村監督は、「ロツテは左投手が少なく、坪井が戦力として食い込んでいける可能性がある」と期待を述べた。

ロツテに指名を受けた坪井に現在の心境や抱負を聞いた。(本紙・馬野裕子「社会学類」)

現在の心境は、まだ実感はない。これからやな、という感じ。最初に誰に指名の報告をしたか。

両親に報告した。「夢が叶えられて良かったね」と言われた。プロ1年目の目標は、まずは1軍に上がって、1勝したい。

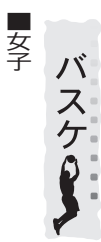
筑波大に来て良かったことは、4年間長い時間を過ごさせてくれた友人や仲間に出会えたこと。都立では、勉強に集中出来たことも良かった。

野球生活で心に残ったことは、一試合、一試合全てに集中しているし、スタップを決めるときの話し合いも思い出深い。自分の選手生命をあと残してサポーターに回ってくれた部員もいた。感謝したい。

抱負を。横浜の工藤選手や阪神の下柳選手が目標。なるべく1年目から数字を残して、長く実績を残したい。

# 女子 拓殖大を破り5連覇

## 男子 5年ぶり1部昇格



点での成績はどちらも9勝3敗。拓殖大に2勝すれば、本学の優勝が決まるが、1勝1敗では拓殖大と勝敗が同じになり、ゴールアベレージでの勝負にまで持ち越す可能性もあった。

緊張の第1戦、本学は好調な滑り出しを見た。的確にシュートを決め、主導権を握る。23-18で第1ピリオドを終えた。第2ピリオドは、ペースを取り戻した拓殖大が追い上げを見せ、残り6分で同点。しかし本学も粘りを見せ、41

点での成績はどちらも9勝3敗。拓殖大に2勝すれば、本学の優勝が決まるが、1勝1敗では拓殖大と勝敗が同じになり、ゴールアベレージでの勝負にまで持ち越す可能性もあった。

第58回関東大学女子バスケットボールリーグ戦が、8月31日-10月19日にかけて、国立代々木競技場第二体育館(東京・渋谷区)などで開催された。本学は11勝3敗の成績で、5年連続15回目の優勝を達成した。11月29日から行われるインカレで優勝を狙う。

10月18、19日に、本学は春の選手権大会で敗れた拓殖大と対戦した。この時

よくな技巧派の左腕だ。背中周りの選手を引っ張っていくような存在で、チームでは常に柱となっていた。川村卓監督(体育講師)は、「彼は実直な男で、この球団に行ってもこの世界に行っても恥ずかしくない」と評価した。

坪井は、「入るだけではない。長く活躍できて実績を残せる選手になりたい」と意欲を語った。また、川村監督は、「ロツテは左投手が少なく、坪井が戦力として食い込んでいける可能性がある」と期待を述べた。

ロツテに指名を受けた坪井に現在の心境や抱負を聞いた。(本紙・馬野裕子「社会学類」)

現在の心境は、まだ実感はない。これからやな、という感じ。最初に誰に指名の報告をしたか。

両親に報告した。「夢が叶えられて良かったね」と言われた。プロ1年目の目標は、まずは1軍に上がって、1勝したい。

筑波大に来て良かったことは、4年間長い時間を過ごさせてくれた友人や仲間に出会えたこと。都立では、勉強に集中出来たことも良かった。

野球生活で心に残ったことは、一試合、一試合全てに集中しているし、スタップを決めるときの話し合いも思い出深い。自分の選手生命をあと残してサポーターに回ってくれた部員もいた。感謝したい。

抱負を。横浜の工藤選手や阪神の下柳選手が目標。なるべく1年目から数字を残して、長く実績を残したい。

の取り合いとなった。勝負を決めたのは、本学の大鷹さおり(同3年)の3ポイントシュートだった。その後も連続してシュートが決まり75-66で5年連続15回目の優勝を決めた。

大高敏弘監督(体育・教授)は「特に拓殖大との第1戦は気合いを入れて臨んだ。優勝できてはっとしている。今回のリーグ戦で見えてきた課題を克服し、インカレに備えたい」と今後の意気込みを語った。

個人賞は以下の通り▽最優秀選手賞▽伊藤奈月(同4年)▽優秀選手賞▽有明菜衣▽アシスト王▽大鷹さおり▽監督賞▽大高敏弘

# 打線が奮い2位 流経大に敗れ神宮逃す

## 野球

### 首都大学秋季リーグ

9月13日から平塚球場(神奈川県平塚市)などで行われていた首都大学秋季リーグが、10月18日に終了した。本学は9勝4敗、2位と健闘し、明治神宮大会への出場権を賭けた関東地区大学野球選手権大会へと駒を進めた。

10月11日、6勝2敗と好調の日本体育大学と、10月27日からの入れ替え戦に臨んだ。

1勝1敗で迎えた第3戦。序盤は日本体育大が立て続けにシュートを決め主導権を握る。本学は激しいディフェンスに苦しみ、力を発揮できないまま16点差にまで引き離される。最終ピリオド、キャプテン梁川慎浩(体専4年)を中心に本学の猛追が始まる。残り

6分、鹿野洵生(同3年)の3ポイントシュートが決まり62-60で逆転。そのまま逃げ切り73-66で本学が5年ぶりの1部昇格を決めた。また日本体育大は初の2部降格となった。

吉田健司監督(体育・講師)は「第3ピリオドの終盤からオフENSEを昨年のやり方に変えたことが功を奏した。次はインカレ優勝を目指したい」と話した。

調の本学は春季リーグの覇者の東海大学に手痛い5-2と3点リードで迎えた5回裏、打線が爆発。大島健(体専1年)、本田雅輝、遠藤野歩(同3年)のタイムリーなどで6点を獲得。勝負を決めた。投げてはエースの坪井俊樹(体専4年)が8回と3分の1を3点に抑える好投を見せ、13-3と東海大に圧勝した。

続く12日の2回戦は、5回までノーヒットに抑えられ、打線が奮わず5-2で敗れた。

両者、勝1敗で迎えた13日の3回戦。3回表に坪井が3連打を浴び、3点を先取される。その裏に本田のタイムリーヒットで1点を返すが、その後は相手投手の小松将司を攻略できず、8回表にもダメ押し4点を

を追加される。昨シーズンの覇者、東海大学に手痛い1敗を喫した。

川村卓監督(体育講師)は、「秋は90点。春には坪井に頼り切らなくなったチームが、継投策で勝てるようになった。また、春は1試合あたりの平均得点が3点以下だったが、秋は4点を超すなど、打線も良かった」と語った。表彰選手およびベストナインは次の通り▽坪井俊樹(最優秀投手)▽山本洋平(首位打者・遊撃手・体専3年)▽青山直史(外野手・同4年)▽本田雅輝(指名打者)

明治神宮大会への出場権をかけて争われる関東地区大学野球選手権大会が、10月27-30日にかけて、横浜スタジアム(横浜市中区)

で行われた。初戦の相手は流通経済大学。試合が動いたのは3回裏。山本がヒットで出塁し、遠藤、本田が連打で2点を先制。

4回表、5回表も抑えた坪井だったが、6回表、上杉博志に四球を与えた後、内野安打、ライト前ヒットを打たれ、押し出し四球で1点を返される。続くバットにもタイムリーヒットを許し、同点に。その後、走者一掃のタイムリーヒットを浴び、この回5点を入れられた。

6回表には、先発の坪井が交代し、継投策を取るが、ダメ押しの4点を献上。その後、トナメント1回戦で敗退した。

川村監督は、「すごく悔しい。また伸びしろのあるチーム。試合では何が起きるか分からないので、どんな相手でも力を発揮できるようにしたい」と意気込みを語った。



相手のディフェンスをかかわす梁川(左)

# 女子 春季に続き3位

## 男子 6位に終わる

### バレー

#### 秋季関東大学バレーボールリーグ

10月13日の最終戦では、嘉悦大学と対戦した。第1セットは終盤に逆転され、23-25で落としたが、第2セットは一転して嘉悦大を圧倒し、25-11と大差で守りでの安定感も光った(嘉悦大学戦にて)

決める秋季関東大学バレーボールリーグ1部リーグ戦が9月6日-10月13日、男子はNECニューライフプラザ(東京・府中市)、女子は青山学院大学記念館(東京・渋谷区)などで行われた。昨年のリーグ戦を制した本学女子は9勝3敗で春季リーグに続いて3位に終わった。本学男子は4勝5敗で6位だった。

2連覇を狙った本学女子は、予選リーグを7勝2敗と2位で折り返した。しかし、決勝リーグで東海大に敗れたため、最終戦を残して3位が確定した。

西が丘サッカー場(東京・北区)などを会場に行われている関東大学サッカーリーグは、9月6日の法政大学戦で後半戦がスタートした。後半の結果は10月26日までに8試合を終えて4勝3敗1分け。前半から連

勝した。中西康司監督(体育・講師)は、「主力にけが人が出たこともあり、やや守りなどの好不調の波が大きかった。ただ、今回のリーグ戦で選手層は厚くなったと思う」と話した。12月の全日本インカレに向けて

は、「まだ伸びしろのあるチーム。試合では何が起きるか分からないので、どんな相手でも力を発揮できるようにしたい」と意気込みを語った。

男子は中央大学や順天堂大学に勝利し、日本体育大学戦はフルセットに持ち込むなど、上位校に対してはかなりの好勝負を演じた。しかし、成績が下位の大学との試合での取りこぼしもあり、5位だった春季リーグよりも一つ順位を下げた。

都澤凡夫監督(体育・教授)は、「良い時はサーブレシーブが安定していたが、悪い時には逆にサーブレシーブで崩れることも多かった。ブロックで止められなかった時のレシーブ力の向上が課題」と述べた。インカレについては、「苦しい時期ではあるが、まずは確実にベスト8を取ってきたい」と話した。

個人賞は以下の通り。【男子】ブロック賞▽篠村矩行



男子は6位に終わる

この順位は12チーム中7位。今季は得点数がリーグ2位と抜群の得点力が目立つ。FWの木島悠(体専4年)が今期13得点を挙げ、得点ランキング1位。他にも西川優大(同4年)2位(12点)、小澤司(同2年)が13位6点と続いた。また、前半の課題だった失点数も徐々に減ってきている。

チームの調子については、風間八宏監督は「個々の力が強くなり、特に4年生は全員たくましくなってきた。チーム全員が主力を出し切り、観ている面白いゲームを期待したい。」と語った。

リーグ中7位(4日現在)

サッカー

関東大学サッカーリーグ

西が丘サッカー場(東京・北区)などを会場に行われている関東大学サッカーリーグは、9月6日の法政大学戦で後半戦がスタートした。後半の結果は10月26日までに8試合を終えて4勝3敗1分け。前半から連

勝した。中西康司監督(体育・講師)は、「主力にけが人が出たこともあり、やや守りなどの好不調の波が大きかった。ただ、今回のリーグ戦で選手層は厚くなったと思う」と話した。12月の全日本インカレに向けて

は、「まだ伸びしろのあるチーム。試合では何が起きるか分からないので、どんな相手でも力を発揮できるようにしたい」と意気込みを語った。

男子は中央大学や順天堂大学に勝利し、日本体育大学戦はフルセットに持ち込むなど、上位校に対してはかなりの好勝負を演じた。しかし、成績が下位の大学との試合での取りこぼしもあり、5位だった春季リーグよりも一つ順位を下げた。

都澤凡夫監督(体育・教授)は、「良い時はサーブレシーブが安定していたが、悪い時には逆にサーブレシーブで崩れることも多かった。ブロックで止められなかった時のレシーブ力の向上が課題」と述べた。インカレについては、「苦しい時期ではあるが、まずは確実にベスト8を取ってきたい」と話した。

個人賞は以下の通り。【男子】ブロック賞▽篠村矩行



2008世界柔道団体選手権大会

本学から栗野、福見が出場

栗野 全試合負け無し

福見 一本で優勝に貢献

柔道

柔道団体世界一を決める、2008世界柔道団体選手権大会が10月5日に東京武道館(東京・足立区)で行われた。世界5大陸から選ばれた代表国男女各8チームが力を競った。日本は女子が優勝、男子が5位の成績だった。本学からは73キロ級で栗野靖治(体専2年)と48キロ級で福見智子(体育1年・了徳寺学園)が出場した。また卒業生では、63キロ級ではアテネ五輪金メダリストの谷本歩実(コマツ)、78キロ超級では杉本美香(同)、90キロ級で小野卓志(同)が出場した。栗野は全試合に出場した。3位決定戦ではロシアと対戦した。2-3でパントンを渡された栗野。負ければその場で日本の敗退が決定する状況だった。序盤から果敢に攻めるも、相手の力に抑えられて思うように技を決められない。開始から12秒、攻めあぐねた栗野に指導が言い渡され、相手に効果のポイントが入った。このままメダルを逃してしまいかと思われたが、残り46秒で栗野が背負い投げを仕掛ける。強引に持って行き一本で逆転勝ち。最終的にチームは負けに終わったが、大きな実績を残した。栗野は全試合に出場した。ことについては「大東正彦さん(旭化成)がけがで欠場。その代わりだった」と謙虚な姿勢だ。また、最



栗野靖治



福見友子

終試合について「自分が負けたらチームが負ける。とあえす投げる」という気持ちで前に出たと話した。女子団体の福見は2回戦に出場。激しい攻防を見せ、果敢に攻め、相手の力に抑えられて思うように技を決められない。開始から12秒、攻めあぐねた栗野に指導が言い渡され、相手に効果のポイントが入った。このままメダルを逃してしまいかと思われたが、残り46秒で栗野が背負い投げを仕掛ける。強引に持って行き一本で逆転勝ち。最終的にチームは負けに終わったが、大きな実績を残した。栗野は全試合に出場した。ことについては「大東正彦さん(旭化成)がけがで欠場。その代わりだった」と謙虚な姿勢だ。また、最

秋元、小倉が優勝

全日本学生柔道団体別選手権大会



秋元希星



小倉武蔵

学生柔道の団体別日本一を決める全日本学生柔道団体別選手権大会が、10月11、12日、日本武道館(東京・千代田区)で開催された。本学からは17人が出場し、60キロ級の秋元希星(体専4年)が昨年引き続き優勝、66キロ級の小倉武蔵(同1年)が初優勝を果たした。また、73キロ級で形部安彦(同4年)と81キロ級の川瀬孝司(同2年)が準優勝、48キロ級で昨年優勝者の伊部尚子(同3年)と100キロ超級の白本周太郎(同)が第3位の成績を収めた。この日の秋元は好調で2回戦以外を寝技の一本で勝ち上がり、決勝に進出した。決勝でも積極的な攻めで、開始1分前後に大外刈りの一本を決めた。秋元は「この試合に向けて頑張ってきたので良かった。次の講道館杯は一戦一勝つことを目標にする」と述べた。

「勝ちにこだわらず、いろんな相手との練習の心づもりで行った。11月の講道館杯ではしっかり勝たない」と話した。岡田弘隆監督(体育・准教授)は「栗野は2、3試合目ではほとんど前に出て行ってた。勝ったことは評価できるし、次につながる。福見は相手をもっとしなやかだった。これから48キロ級は山岸絵美(三井住友海上)と福見を中心に代表争いをするようになるので楽しみだ」と語った。

惜しくも優勝逃す

剣道

全日本学生剣道優勝大会 調に勝ち上がり、準決勝で早稲田大と対戦した。2-1で迎えた大将戦。副主将の高橋健(体専4年)が2本取らなければチームは負けた。高橋は無我夢中で勝ちに行った。中盤に一本、終盤にもう一本面を取り、代表戦に持ち込んだ。高橋は「最後まで面を奪って決勝進出を決めた。決勝の相手は昨年度優勝校の国士館大。試合は引き分けでスタートした。だが、宮崎東平(同3年)と村上雷多(同1年)の二人が面を二本勝ちし、2-1のリードで前半を終えた。ここから国士館大も意地を見せ続け二人は引き分け。勝負の行方は大将戦に委ねられた。高橋が引き分けでもチームは勝利できた。そのためか、高橋はやや守りの姿勢で臨んでしまった。相手は今年の個人戦日本一の選手。まず面を取られ、続いて面に行ったらどうして小手を奪われた。二本連取されたため、本教差で本学の負けが決まった。高橋は「最後は日本一を取りたかった。どっちに転ぶかはわからなかった。結果を受け止める。後輩達には自分の果たせなかった日本一を取ってもらいたい」と語った。鍋山隆弘監督(体育・講師)は「個々の力がついてきた。最後の試合も内容的には五分で、どっちが勝ってもおかしくなかった。来年こそは4年生のためにもこの雪辱を果たしてほしい」と話した。

女子 東女体大下し24度目のV

男子 善戦するも3位に終わる

ハンド

関東学生ハンドボール 女子は最終戦で東女体大と対戦。試合が動き出したのは開始10分、高橋恵(体専4年)の速攻が決まった。後からだった。東女体大がミス連続する中、本学が5連続得点し、10-3と大きくリードした。しかし前半残り10分で東女体大が反撃に出たため13-9で前半を折り返した。後半も本学は堅い守りで失点を抑え、コンスタントに得点を重ねた。しかし前



速攻で相手と競る石立(左)

半よりもミスの目立つ試合展開となった。後半20分には小松史東(同4年)と黒木聡子(同)が立て続けに退場するも、追いつかれることなく23-18で東女体大を下し、優勝した。水上 監督(体育・教授)は「選手にケガがあり、メンバーを固定することができない状態での大会だった。しかし全戦通してミスが少なく、良い試合をしたと思う。次のインカレでは上位入賞し、全日本総会で

トを決め、21-21の同点に。その後は一進一退の攻防が続いた。試合が動いたのは10分、木村のシュートをきっかけに本学が4連続得点を決め、32-27に。しかしその後、徐々に東海大に点差を縮められ、38-38で引き分けた。この試合で本学、東海大、日体大の3チームが、6勝1引き分けで並び、優勝争いとなった。しかし27日の早稲田戦、29日の日体大戦ともに僅差で敗れ、3位に終わった。大西武三監督(体育・教授)は「春季リーグで優勝し、気のゆるみが出た。気持ちを新たにインカレに向けて練習に励みたい」と語った。個人賞は以下の通り▽最優秀選手賞▽石立真悠子(体専4年)▽優秀選手賞▽高橋恵、小松史東、黒木聡子、石野実加子(同2年)▽男子 春季リーグ覇者の本学男子は9月24日、東海大と対戦した。これまでの成績は



久保貴大(体専1年)

「久保貴大(体専1年)と聞いてピンとこない人でも「佐賀北の久保君」と言えば思い出すだろう。そう、2007年の夏の甲子園を制した佐賀北高校の優勝投手、久保だ。あの舞台を投手として経験した久保は一躍有名人となり、「佐賀北フィーバー」の中にいた。しかし意外にも、「地元で声をかけられるくらい」で、特に自分に変化は無い」と語る。 「どうして優勝できた



昨夏の甲子園優勝投手 久保貴大(体専1年)

のかいまたに分からない。でも勢いと運だけはあったと久保は当時を振り返る。しかし、実際は「勢いと運だけ」ではなかった。久保が人知れず努力し、優勝を支えた。久保は高2の秋の地方大会で一回戦敗退を経験。春の甲子園出場を逃した。久保はそれを自分

「責任と考えると、誰から言われるでもなく、一人で自主トレーニングを始め、練習後ただひたすら走り続けた。体力もつき、球威も上がったが、そして2008年春、久保は本学の門をくぐり、硬式野球部に入部。質より量をこなし、ただ走っていた高校までとは異なり、量より質を重んじることが多いという。「考え方や体のどの部分を意識するかなど、すごく勉強になる」と久保は語る。(社会学類)

努力惜しまぬ九州男児





### 第34回雙峰祭

今年のテーマは

# 筑波炎上

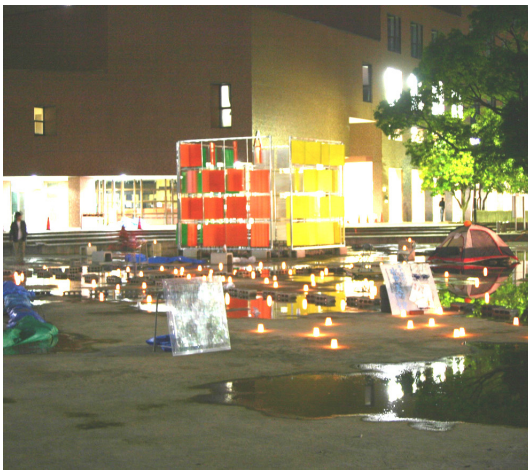
## 第34回祭 近年最高4万人が来場 筑波男など新企画も

第34回雙峰祭が「筑波炎上」をテーマに、10月11-13日の3日間行われた。初日は雨に見舞われ、模擬店が午前中運営停止となった。残り2日は秋晴れに恵まれ、昨年度よりも1万人近く多い約4万人の来場者が足を運んだ。日ごとの活動を披露する学研企画や個性溢れる模擬店が並び、燃えさかる火炎のような賑わいを見せた。(本紙・光安素子、雪丸千彩子、二文字類、磯野潤、牛尾仁美、社会学類、宇治田輝之、隅田聖彦、国際総合学類、柏雲、島本剛司、社会学類)

### 1日目

#### 天の川

天の川では11-13日、天の川清掃を行った学生団体「ゆ〜もあ」が「天の川水上喫茶店」を、「ウォーターフロントプロジェクト」の水上喫茶まで長かった。



学生団体「ゆ〜もあ」によるキャンドルライト

「天の川水上美術館」の企画が連日催された。をそれぞれ催した。「水上喫茶店」は天の川にコンクリートブロックや板などを敷き、その上で営業された。「水上美術館」も同じ場所で開かれ、さまざまな写真が展示された。

### 講演会

11、12日の2日間に渡り、大学会館国際会議室で講演会が行われた。

11日は国総の卒業生である山崎勝さんが、「カンボジアの農村で考える国際協力とNGO」と題し講演を行った。山崎さんは、カンボジアでの経験や山崎さん自身が国際協力に関わるようになった動機などについて語った。

12日にはPPO法人宇宙船地球号事務局長の山本敏

### 学研企画 研究成果をアピール 22団体が参加

毎年おこなわれている学内研究企画に、今年は22の団体が参加した。

### 2日目

#### 筑波男

新企画「集まれ☆筑波男」が12日に大学会館ホールで行われた。5人の出場者が自己PRやクイズ、自作の手紙の発表をして、筑波男の座を競い合った。クイズでは、腕相撲や小豆の早運びなども取り入れられていた。

### 3日目

#### 筑波女

新企画「集まれ☆筑波女」が13日の後夜祭の中でUNITEDステージにて開催された。仮面をつけ

た出場者たちが、クイズ・手紙発表・ファッションショーなどを行った。

同時に観客の投票によって決定したグランプリが発表された。初代筑波男には小林英紀さん(自然3年)が選ばれた。結果発表後に準筑波男の小泉和平さん(自然4年)と、自己PRで披露した息の合った漫才をもつ一度披露し、会場を沸かせた。小林さんは「漫才で笑わせてやろう」と思っ

た。20時間くらい練習したと語った。筑波女のグランプリに輝いた稲葉絵美さん(比文3年)は、「これほどたくさんの人たちから声援をもらったのは人生で初めてうれしかった」と述べた。

### 後夜祭

午後6時から、UNITEDステージでは、目玉企画の後夜祭スパーライブ2008が行われた。今年度は、インディーズバンドのLOST IN TIMEが招かれた。フィナーレの花火と共に会場は大いに盛り上がり、3日間に渡る雙峰祭が幕を閉じた。

学園祭実行委員会委員長



バルーンアートによるパフォーマンス

ンピオンに輝く。プラネタリウムを展示し、グランドチャンピオンに輝いた天文研究会代表の飯田一樹さん(工シ3年)は「この企画を通じて皆に努力することで、結果が強まってよかった」と話した。

午後6時から、UNITEDステージでは、目玉企画の後夜祭スパーライブ2008が行われた。今年度は、インディーズバンドのLOST IN TIMEが招かれた。フィナーレの花火と共に会場は大いに盛り上がり、3日間に渡る雙峰祭が幕を閉じた。

の大宮唯さん(物理2年)は学園祭を振り返って「今年は晴天にも恵まれ、来場者の方々に気持ちよく学園祭を楽しんでもらえたと思

う。協力していただいた皆様にお礼を言いたい」とコメントした。

## 本学オリジナルトレットペーパー 雙峰祭から販売開始 310個を売り上げる

学園祭にあわせて10月11日から発売し、3日間で310個を売り上げた。「ツクルクル」は学内の施設紹介などが載っているトレットペーパー。当初はうすい緑地に緑の文字という設定だったが、白地に青の文字となった。これに伴い、匂いも森林の香りに変更された。「筑波大学を創る」を受講した連称「つくつく」の学生らが「私が作りました」というワッペンをつけ呼び込み、店内はたくさんのお客でにぎわった。噂を聞きつけた保護者や学生らが購入していき、

く週5日行われる。そのうち3日は水泳にあって、美しいフォームで泳ぐという基本を中心に練習している。レースの最初に行われる水泳では、多岐に渡っている。入部当初は、100m泳げなかった部員も約2カ月練習を

間の達成感は一歩経験したと語られた。と主将の荒木俊弥さん(医療科2年)は言う。

大会では競技人口が少ないが、顔なじみの人が多く出来、他大学の交流も盛んだ。毎年夏に開かれる合宿では、他大からの参加もあり、年々同志を増やしている。今年度は明治大学や国士館大学からの参加があった。

インカレ後代替わりが行われ、3年から2年へとバトンが渡される。「メンバーの学類の違いや、掲げる目標に差がある中、クラブを一つにまとめるのは難しい」と荒木さんは語る。しかし、皆トライアスロンが好きだといふことには変わりはない。励まし合いながら過酷なレースに挑んでいく。雲一つない晴天の中、



### 3つの種目を極める

積んだ頃には1.5キロメートル泳げるようになっていた。チームの目標は毎年夏に開かれるインカレで、そのために全国各地の大会に積極的に参加し、1年間練習に励んでいる。練習は月曜と木曜を除

最後のマラソンでは、足がすりすりになりながら、呼吸も荒々しい中、ゴール目指して懸命に走りきる。

「確かにトライアスロンは過酷なスポーツと言われるが、順位によらず、ゴールテープを切った瞬間には、白面いと言って10個まとめて購入した保護者もいた。

商品は実際に手に取り、製作秘話など説明を受けた女子学生は、「筑波大生の自分でも知らないことなどが載っていた。面白いと思う」と驚いた。また、岐阜県から来た保護者は「学生がつくったものだし、面白そう。珍しいからお土産にしようよ」と話した。

製作者である戸谷果里さん(知職図書2年)は「1年がかりで製作したものが一つ売れる度に胸が熱くなった」と語った。



ドライブシミュレータで運転制御技術を体験

### 22団体が参加

その中の一つDrive For Safety(認知システムデザイン研究室)では、すでに実用化されている自動車の運転に関する技術のシミュレーターが展示された。高速道路や

一般道路などを音声による指示に従って走行する設定だ。体験を終えた生環1年の女子学生は「教習所での体験を思い出した。エンジン音など本当に運転しているようだった」という。

また骨粗鬆症のMRI診断が今年も行われ、女性限定で診断を無料で行った。MRIによる骨密度計測は、人体に与える影響が少なく計測装置としては世界的にも数少ないものである。参加した比文4年の女性は、「研究の成果を体験できてすばらしい」と感想を述べた。

### トライアスロンクラブ

トライアスロンは3つの競技からなり、水泳、自転車、マラソンの順で続けてレースを行う。距離はレースの種類により異なるが、オリンピックと同じ水泳1.5キロメートル、自転車40キロメートル、マラソン10キロメートルが主流だ。筑波大学トライアスロンクラブは

1989年に創設され、現在学群生、院生を含め43人が所属している。部員の多くは大学から始め、出身競技も陸上、競泳、サッカーなど、多岐に渡っている。入部当初は、100m泳げなかった部員も約2カ月練習を

間、達成感は一歩経験したと語られた。と主将の荒木俊弥さん(医療科2年)は言う。

大会では競技人口が少ないが、顔なじみの人が多く出来、他大学の交流も盛んだ。毎年夏に開かれる合宿では、他大からの参加もあり、年々同志を増やしている。今年度は明治大学や国士館大学からの参加があった。

インカレ後代替わりが行われ、3年から2年へとバトンが渡される。「メンバーの学類の違いや、掲げる目標に差がある中、クラブを一つにまとめるのは難しい」と荒木さんは語る。しかし、皆トライアスロンが好きだといふことには変わりはない。励まし合いながら過酷なレースに挑んでいく。雲一つない晴天の中、

# Who's Who?

「第10回学生による政策論文」最優秀賞受賞

## 染谷 悟 さん (医科学1年)



第二エリア食堂で微笑む染谷さん

「『きっかけ』は新しいきっかけを呼び、その連鎖の中で多くの活動と人がつながっていく。愛媛県松山市主催の「第10回学生による政策論文募集事業」で、最優秀賞に選ばれた染谷さん(医科学1年)はこう語る(本紙10面に記事)。

### 人との活動の連鎖ができる

### 第一歩を踏み出すことで

ていなかつた高校時代。だからこそ「大学では勉強以外のさまざまな活動を経験したい。その中で、自分の新たな能力を見つきたい」と思っていた。そんな染谷さんに最初

文化系サークル連合会へ。進心人もいろいろ。先輩方の(わたしの)プラ

次号は 12月15日(月) 発行予定です

### 大学会館書籍部ベストセラー

1	容疑者Xの献身	東野圭吾/文芸春秋
2	岡潔 数学の詩人	高瀬正仁/岩波書店
3	ガリレオの苦悩	東野圭吾/文芸春秋
4	モダンタイムス	伊坂幸太郎/講談社
5	灰色のピーターパン	石田衣良/文芸春秋
6	竹中式マトリクス勉強法	竹中平蔵/幻冬舎
7	デジカメに1000万画素はいらない	たくきよしみつ/講談社
8	流星の絆	東野圭吾/講談社
9	魔王	伊坂幸太郎/講談社
10	聖女の救済	東野圭吾/文芸春秋

今月の1位は先月に引き続き「容疑者Xの献身」。

### 編集後記

今号はおめでたい話題が続き、賑やかな紙面になりました。

第35回炭素材料学会年会 「炭素材料は白面相」。

第28回つくばマラソン 式会場となる。スター

### 第35回炭素材料学会年会

第28回つくばマラソンが 11月30日に開かれる。

### 第28回つくばマラソン

式会場となる。スターは42.195キロ

雨天的場合は通常授業を 行い、測定は12月8-12日

不明な点は体育センター 準研究室まで。

午前9時半-午後3時 午前9時-午後3時

特別講演は要予約(先 着順)。問い合わせ

「一人」で学園祭を回った のが恥ずかしかった！

「ふいろうふいらりたどば じゃわっすらりらわーん

「ふいろうふいらりたどば じゃわっすらりらわーん

「ふいろうふいらりたどば じゃわっすらりらわーん

### 筑波自然図鑑

### ◇テングタケ◇

撮影地=文化系サークル会館駐車場



さまざまな林で夏から冬にかけて見られる毒キノコで、症状は急性アルコール中毒に類似する。

### 催事

午後3時半にかけてパ ネルディスプレイが

午後3時半にかけてパ ネルディスプレイが

### シンポジウム

シンポジウム市民と芸術 について。主催はつく

シンポジウム市民と芸術 について。主催はつく

### 国際会議

第2回日独国際会議「少 子高齢社会と家族のため

第2回日独国際会議「少 子高齢社会と家族のため

### 発表会

ふいろうふいらりたどば じゃわっすらりらわーん

ふいろうふいらりたどば じゃわっすらりらわーん